

第1章 プロジェクトの背景・経緯

第1章 プロジェクトの背景・経緯

中国政府は、1992年から比較的裕福な10省2自治区の12地域(四川省から重慶市が直轄地に格上げされたため、現在は13地域の1149県)を対象に世銀からの借款による結核対策プロジェクト(世銀プロジェクト)を開始した。また、1993年からは自国予算による結核対策強化プロジェクトを(衛生部プロジェクト)実施している。

この2つのプロジェクトは、国家結核対策10年計画の一環として取り込まれてきた。しかしながら、DOTSを導入し成果を上げてきた現行の世銀プロジェクトの対象となっていない貧困地域では、結核の有効な治療が行われておらず、さらに50%以上の患者が経済的な要因のため、効果的な治療が受けられていないという問題に直面している。

このような状況の下中国政府は、新たな国家結核対策である「全国結核病予防および抑制計画(2001-2010年)」を策定し結核対策をより推進することとしている。この10カ年計画の中で、当初の5カ年間である2005年までに全国90%の人口をDOTSでカバーする目標を上げている。このため、中国政府はWHO西太平洋地域事務局と連携のもと、今まで有効な治療が行われていない貧困地域14省の全域にDOTS戦略のカバー地域を拡大するために必要な以下の抗結核薬および顕微鏡等の調達に必要な資金について我が国に無償資金協力を要請してきた。

表1-1 要請資機材

	要請資機材の内容
抗結核薬	H (Isoniazid : イゾニアジド [®]), R (Rifampicin : リファンピ [®] シ), Z (Pyrazinamide : ピラジナミド [®]), E (Ethambutol : エタンブ [®] トル), S (Streptomycin : ストレプトマイシン)
	溶解液、注射器
顕微鏡	研修用顕微鏡
	喀痰塗抹検査用顕微鏡
その他	患者啓発用パンフレット、銘板

一方対象地域は、他のドナーとの重複があったため、中国側の最終要請により次の9省2自治区となった。

表1-2 対象地域

省名	人口(2002年)			市・地区		県数		
	総人口	カバー人口	カバー率	総市・地区数	対象市・地区数	総県数	対象県数	カバー率
四川省	7,306,210	2,857,600	39.1%	7	7	46	10	21.7%
青海省	5,211,466	3,635,480	69.8%	8	8	43	23	53.5%
河南省	97,168,040	50,221,183	51.7%	18	18	158	78	49.4%
内蒙古自治区	24,001,510	10,388,096	43.3%	12	9	101	30	29.7%
江西省	42,191,803	5,812,929	13.8%	11	3	99	11	11.1%
陝西省	36,402,343	7,375,901	20.3%	10	6	107	18	16.8%
安徽省	63,749,562	16,291,740	25.6%	16	14	105	24	22.9%
貴州省	36,250,371	14,058,210	38.8%	9	9	86	31	36.0%
雲南省	40,652,132	12,627,130	31.1%	16	13	129	30	23.3%
山西省	33,958,839	12,276,134	36.2%	11	11	119	40	33.6%
広西自治区	47,908,527	16,709,654	34.9%	14	11	110	20	18.2%
合計	434,800,803	152,254,058	35.0%	132	109	1,103	315	28.6%

